

つくばみらい 相談事例

若者をねらうマルチ商法

最近、若者をねらったマルチ商法が多いと聞きましたが、どのような商法ですか。

「確実にもうかる」「もうけて成功者になろう」などと誘い、健康食品やパソコンソフトなどを紹介販売する組織に入会させる商法を、いわゆる **マルチ商法** といいます。「ネットワークビジネス」「マルチレベルマーケティング」などと呼ぶこともあります。物やサービスの販売事業で、人を紹介すれば特定の利益が得られると誘い、入会するには何らかの金銭負担があるものをいいます。マルチ商法は「**連鎖販売取引**」と呼ばれ、特定商取引法で規制されています。

勧誘の方法としては、「セミナー」などと呼ばれる説明会に誘われることが多く、そこで成功者の豪華な生活ぶりや話を聞くことで信じて入会してしまう若者が多いようです。

いざ会員になって物やサービスを売ろうとしても、販売経験が無い訳ですから知人や親類などを頼ることになり、経済的な負担をかけてしまいます。また、販売収入よりも人を紹介して得られる利益の方が大きいため、組織に入会させることに力を入れてしまい、人間関係を壊してしまうことも多いです。

会員を増やすといっても、一人が1日に二人ずつ勧誘していくと、28日目には日本の人口を超える計算となり、限界があります。確実にみんながもうかるビジネスなどありませんので、十分注意をしてください。